

## 「プラスチック資源循環促進法」施行に対する取り組み

札幌ビューホテル大通公園では、2022年4月1日より施行された「プラスチック資源循環促進法」に則り、客室アメニティーをはじめとする対象12品目について、一部をバイオマス製品への切換えを行うことや提供方法の変更を行うなどの合理化を進めております。

2030年までの持続可能な開発目標の達成に向けて責任のある調達や取り組みを強化してまいります。

### 使い捨てプラスチック製品使用量の削減計画・目標

#### 【対象12品目の使用量削減効果見込み】

品目		削減方法	2019年度 使用量 (kg)	2022年度 使用量 (kg)	2022年度 削減率
1	歯ブラシ	バイオマス製品への切換え	3,360	1,080	67.9%
2	カミソリ	フロントロビーアメニティーバーでの提供へ変更	600	100	83.3%
3	シャワーキャップ	フロントロビーアメニティーバーでの提供へ変更	240	24	90.0%
4	ヘアブラシ	フロントロビーアメニティーバーでの提供へ変更	1,005	195	80.6%
5	くし	提供なし	—	—	—
6	フォーク	テイクアウト営業の廃止	16	0	100.0%
7	スプーン	テイクアウト営業の廃止	8	0	100.0%
8	ナイフ	テイクアウト営業の廃止	—	—	—
9	マドラー	繰り返し使用	—	—	—
10	ストロー	植物由来製品への切換え	29	0	100.0%
11	ハンガー	提供なし	—	—	—
12	衣類用カバー	提供なし	—	—	—
合計			5,258	1,399	73.4%

#### 【目標設定表】

	特定プラスチック使用製品の 提供量 (t)	売上高、店舗面積その他の 特定プラスチック使用製品の 提供量と密接な関係をもつ値	特定プラスチック使用製品の 提供に係る原単位
基準年度 2019年度	5.2	稼働率 (非公開)	0.06
基準年度 2022年度	1.3	稼働率 (非公開)	0.02
変化率 (%)	25	非公開	33.3